

春休みの過ごし方を考える

開倫塾

塾長 林 明夫

1. はじめに

おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聞きいただきありがとうございます。

2. 春休みの過ごし方を考える

(1)春休み中ですので、今回の開倫塾の時間では、「春休みの過ごし方」についてお話しさせていただきます。春休みは何のためにあるのかというと、新学年の準備をするためであります。ですから、春休みは新学年の準備に徹した方がいいと思います。

(2)一番大事な準備は何かといえますと、心の準備だと思います。私は何のためにこの学校に4月から入学するのか。入学なさっている方は、今年一年間何のために勉強するのか。学校に新しく入学する場合には入学する目的、進級する場合には新しい学年で何を勉強するのか、どういう過ごし方をするのかという過ごす目的をはっきりさせて、新しい学年に向かう。新しい学校に向かう。これが春休みの過ごし方として一番いい過ごし方だと思います。自覚をもって勉強するかどうかで、教育の成果は決まります。ですから、ぜひ自覚をもって自分は何のためにこの学校で勉強するのか、新しい学年になって何を勉強したいのか、何を学びたいのか、ということをはっきりした方がいいと思います。それが一つです。

(3)それから、大学やちょっと難しい短期大学、専門学校等で勉強する方へのアドバイスです。特に、大学に行かれる方は、第2外国語、ドイツ語、スペイン語、中国語など、英語以外の第2外国語の勉強が新しい学校で始まります。必ず1科目くらいはやらなければなりません。多くの方が、この第2外国語を軽んじて、何も準備しません。しかし、大学ではものすごいスピードで授業が進みますので、あっという間に落ちこぼれてしまって留年ということになってしまいます。多い学校では、約3割の方が、第2外国語を落とすために、留年なったり卒業できない方がいらっしゃいます。ですから、くれぐれも第2外国語だけは、注意をして勉強して下さい。一番いい方法は、今からやるのでしたら、NHKのテキストの4月号を買って、ラジオ講座、テレビ講座で、4月は非常にやさしいところから始まりますので、それを自分で勉強なさるといいと思います。それから、もう少し余裕のある方は、本屋さんで、一番やさしい入門書を買って、授業が始まる前までに、約半分くらいは独学で勉強するくらいのつもりでいくと、落ちこぼれることが少ないと思います。くれぐれもご注意ください。

(4)新しく栃木県に来て勉強なさる方、新しく東京などいろいろな所で一人暮らしをする方へ、アドバイスをさせていただきます。

一人暮らしをする方の一番大事なことは、入学式の前に少なくとも一回くらいは学校まで行ってみるということです。時間前に遅刻しないで、どのようにして新しい学校にたどり着くかを自分で知ることも大事です。どんなルートで学校まで行くのか。地下鉄に乗るとか、都内であればバスに乗るとか。バスに乗ったことのない人がバスに乗ることは大変です。電車に乗るなど、いろいろな交通手段を使って新しい学校にたどり着くわけです。どのようにして時間内に新しい学校までたどり着くのかということ、一日がかりでお調べになることも大事なことで、ぜひお勧めします。

朝起きてから、夜寝るまで、どんなふうにご過ごすのか。一つ一つよく考えて、できるだけ簡単な形で生活した方がいいと思います。スーパーマーケットはどこにあるのか。コンビニはどこにあるのか。コンビニばかりで買い物をしていると、やはりコンビニの方が少し価格が高いかも知れませんので、スーパーマーケットで安く買える所はどこにあるのか。また、床屋・美容院はどこにあるのか。ホームセンターや電気屋はどこにあるのか。クリーニング屋はどこにあるのか。それから、病院ですね。歯医者、内科、外科、眼科など近くの病院はどこにあるのか。病気になった時にどこにお世話になったらいいのかということも、早めに調べておいて、どこに行ったらよいかを頭の中に入れて、電話番号と一緒に地図に描いておくことも大事です。

それから、もっと大事なことは、毎日毎日これから先、外食ばかりするわけにはいきませんので、料理の作り方です。朝ご飯は何を食べるのか。お昼ご飯は学校で済ませる方が多いと思いますが、土曜日、日曜日はどうするか。夜だけは自分で作った方がいいと思います。夜をすべて外で済ませてしまうと、カロリーが偏ったり、体調を悪くします。ですから、料理の作り方をぜひ今のうちに、家にいる間に、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、近所の方から教わって下さい。また、簡単な料理の仕方、野菜ジュースの作り方を教わっておくといいですね。

3. おわりに

(1)このように、春休みは準備をすることがたくさんありますので、よく計画を立てて準備をなされ、新しい学校に行っていたいただければと思います。

今、外に出ますと桜が咲いていて本当にきれいです。ぜひ心を穏やかに過ごすためにいい季節ですので、外に出て桜を見たり新しい花が咲いているのを見たりして過ごしていただければと思います。

(2)最後に、学力は何で決まるかと言いますと、勉強ができるかできないかは、読書をどのくらいするかで決まります。ですから、春休みはゆっくりと少し厚めの本を、1冊でも2冊でもいいですので、読んでいただければと思います。読書の中には新聞も含まれます。今年こそは新聞を毎日、

高校生以上は1時間以上、中学生は40分以上、小学生は20分以上読んで、世の中のことをよく考えるということもしていただければと思います。最終的には、勉強の仕方を勉強するといひますか、勉強の仕方を身に付けている方が、やはり成績が非常にいいです。

(3)今年一年、どんなふうな勉強の仕方をするのかを考えることも、春休みの過ごし方として大切なことだと思います。

今日は新学年が近いので、春休みの過ごし方についてお話をさせていただきました。

- 2008年8月25日加筆 -